

令和二年度 世界遺産

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群
オンライン公開講座

平成二十九年七月にユネスコの世界遺産に登録された本遺産群は、長い歴史と多様な価値を持ち、考古学・歴史学・民俗学・文化人類学をはじめ多角的な分野から学術的な検討が行われています。またこの貴重な遺産を世界遺産として、現代に生きる私たちがどのように守り、将来世代へと伝えていくのかは重要な課題です。

本講座では、本遺産群にかかわる多様な調査研究の成果と世界遺産の保存管理について、現在第一線で活躍する専門家からご講義いただくことにより、本遺産群の多面的な価値についての関心と理解を深め、調査研究や遺産保護の輪を更に広げることを目的とします。

日時：令和2年7月から令和3年3月まで全8回

主催：「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会

方法：全8回（各60分）の講座を動画配信します。

公開日以降に「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群ウェブサイトへアクセス下さい。

<https://www.okinoshima-heritage.jp/>

視聴は無料、事前登録は不要です。なお、インターネット接続の契約によっては通信料が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

問合先：「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会（事務局：福岡県世界遺産室）

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7

TEL：092-643-3162 FAX：092-643-3163 E-mail：sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp



令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金
（地域文化財総合活用推進事業）

図面は、宗像神社復興期成会編（1961）『続沖ノ島』
所収の「四神帯二神二獣鏡実測図」（十八号遺跡）。

令和二年度 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 オンライン公開講座

 第1回 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産としての価値
西谷 正
(海の道むなかた館長) 令和2年 7月23日(木・祝) 公開

 第2回 沈没船から読み解く造船技術と航海
佐々木 蘭 貞
(福岡市埋蔵文化財センター文化財教育普及担当・九州国立博物館客員研究員) 令和2年 9月19日(土) 公開

 第3回 近世宗像郡の寺社建築と宗像社 — 建築が伝える記憶 —
山野 善 郎
(有限会社 建築史塾 Archist 代表取締役) 令和2年 10月17日(土) 公開

 第4回 中世宗像における宗像三女神信仰
河 窪 奈津子
(元宗像大社文化局学芸員) 令和2年 11月14日(土) 公開

 第5回 世界から見た沖ノ島 — 祭祀、政治、交易の物語の創造 —
サイモン・ケイナー
(英国セインズベリー日本藝術研究所総括役所長) 令和2年 12月19日(土) 公開

 第6回 竹幕洞祭祀遺跡と沖ノ島祭祀遺跡
禹 在 柄
(韓国忠南大学校教授) 令和3年 1月16日(土) 公開

 第7回 世界遺産の保存管理 — 文化、自然、人々を中心としたアプローチ —
ガミニ・ウィジェスリヤ
(イクロム(文化財保存修復研究国際センター) 事務局長特別アドバイザー) 令和3年 2月20日(土) 公開

 第8回 世界遺産の景観を守る — 宗像・福津の風景 —
仲 間 浩 一
(一般社団法人 リージョナルインタープリテーション協会) 令和3年 3月20日(土・祝) 公開